叫んでいいとも！

シリーズ・私の提言

このスペースは、社会や地域への思いを自由に述べて頂けるよう読者の皆さんに開放しています。

父の死　無駄にしない

石綿禍　国・企業の責任を問う

今月の提言者　松田サト美さん(42)

去る九月六日、父・中田鉄夫＝写真＝はアスベストによる悪性中皮腫との闘い半ばで無念の最期を遂げました。享年六十九でした。

遺灰には左胸部が残っておらず、右胸部は緑色に変色していましたが、他に何の異変もなく、石綿に侵されさえしなければ、可愛がっていた孫や犬と遊んだり大好きな釣りをしていただろうと思われました。

◆健康を誇っていた父

父は五十を過ぎてスポーツジムに通い、エアロビや重量挙げまでこなし、「（健康診断で）四十代の体力と言われたで」と体操部出身の私の夫に秘かにライバル心さえ持っていました。

その父が亡くなる数日前、朦朧としながらいきなり看護師さんに「ええ腕してるやろ」と、すっかり肉が落ちた右腕を、点滴針が刺さった左腕で自慢げに叩いていた姿が忘れられません。

モルヒネの点滴量が増えた三日前からはますます幻覚に苛まれ、目を見開き、口を尖らせて病室の壁じゅうを指さし、シーツを力なく指でひねり潰し、時に父にしか見えない虫を払いのけ、居るはずもない人や獣を凝視しながら何かを訴えていました。が、ろれつの回らない小さな声は聞き取れず、そんな私自身が情けなく、名前のごとく頑強だった父の衰弱が哀れで、私や母は耐え切れず声を出して泣いてしまいました。

時には咳が止まらず、背中をさすってあげると、「そこも痛いんや。いじめんといてくれ」「殺してくれぇ」とのたうち回る父。その体を泣きながら押さえ「この苦しみは必ず晴らすから。会社には絶対謝ってもらうからな」と言うと、しばらくして増薬で落ち着いたのか、「サト美、すまんな、ごめんな、ありがとうな」と何度も何度も泣きながら謝るのです。何の罪もなく、ただ家族のため、会社のために働き続けた父が―。

◆遺志つぎ裁判続ける

父は生前、「ワシが道筋を作ったら、同僚やオヤジ（社長）が同じ病気になった時に困らんですむやろ？」と言っていましたが、今年六月、意を決して元請け企業提訴に踏み切りました。

父は残念ながら〝リング〟に上がることができず、家族が引き継ぐ事になりましたが、少なくともなぜ会社は石綿が舞う密室で作業する父たちにその有毒性を伝えなかったのか、経費節減と利益追求のためだけに安全配慮を怠ったのではないか、国は石綿の有害性を知りながらなぜ対策を講じなかったのか―その責任を問いたいと思っています。

振り返れば悪性中皮腫と診断されてからの一年間、家族に気付かれぬようトイレの水を流し続け、それでも漏れてきた嗚咽。一家の長として、悔しさ、惨めさ、絶望に耐え抜いた昭和男の父。その死を決して無駄にはしません。今、石綿に苦しみ、今後苦しむであろう全ての人たちのためにも―。

編集部から　鉄夫さんは八幡屋に住み、約四十年間、船舶修理工として断熱用石綿布を剥す等の作業に従事（本紙六、七月号で既報）。サト美さんは長女。写真は亡くなる一年前の鉄夫さん。

平和への思い溢れる

感動呼んだ「ちひろ」講演

港戦争展

今年も平和への思いが溢れた「港区私たちと戦争展」（写真は港区の戦争遺跡の説明を聴く来場者）

「身近な歴史を掘り起こ」語り継ごう」と今年も十月、戦争の真実を次世代に二十三、二十四日、港近隣センターで『港区私たちと戦争展』が催され、多くの来場者で賑わいました。三十回目。同実行委員会主催。

◆戦時の様子を克明に

会場では港区の戦時の様子を克明に伝える実物や写真が「疎開」「空襲」などのテーマ別に展示され、「沖縄」「原爆」「憲法九条」などのコーナーも併設。このうち「抵抗」コーナーでは戦時下の港区（一岡ビル）で反戦の論陣を張った岩間光男や、治安維持法の犠牲となった八幡屋宝町の米屋の息子・森龍実が紹介され、注目を集めていました。

◆遺族が〝空白〟指摘

展示のうち最も貴重とされるのが「港区空襲犠牲者過去帳」（昭和二十年の大空襲で犠牲となった二千八十柱の氏名・享年・住所を記載したもの）。今回その遺族から「記載された家族のうち一人の名が空白になっています。ぜひ記載して」との依頼があったのが、同展の地道な活動の成果として感動を呼びました。

◆平和画家の思い語る

二日目には平和画家いわさきちひろの義妹・田中洋子さんが「ちひろの絵に平和を学ぶ」と題し、ちひろの絵を映し出しながら、その人となりや絵に込めた平和への思いを語りました。

この中で田中さんは、①ちひろは東京大空襲で焼け出され、疎開した信州で戦争について深く考え、戦争は心まで蝕むと感じた②戦争に限りない憎しみを抱き、「可愛かった子供たちが犠牲になったことを伝えるために」と多くの絵本を著わした―などの事実を紹介し、「五十五歳で亡くなったが、その願いは私たちが引き継ごう」と呼びかけました。

いわさきちひろの思い出を語る田中洋子さん

◆「空襲を思い出した」

熱心に聴いていた五十代女性は「ちひろの思いが心に染みました。戦争世代が亡くなった後が心配ですが、私たちが引き継いでいかなければ」。また港新聞の案内を見て参加したという女性（港晴）は「八雲町（今の波除・弁天辺り）で昭和二十年三月十三日、空襲に遭い、小学六年生だった私は三歳の弟の手を引いて火の中を逃げました。家族はみな無事でしたが家は丸焼け。展示を観て当時を思い出しました。戦争は二度としてはいけません」と話していました。

また講演後、実行委員の大槻一成さんが同展の歴史を振り返ると共に、「今回で一区切りとなるが、戦争の真実を語り継いでいく取り組みは、これからも形を変えて続けていきたい」と語りました。

【1面のつづき】

等さん、優子さん、卓司さん、聖人さんの四人が担当。長男(三〇)（別世帯で妻と子供一人）も含む全員がクリーニング技師の国家資格を持っています。親子二代に亘る拘りは、「一点一点異なる素材や汚れに応じた洗いと手仕上げ」「高価な無臭性高級溶剤の使用と管理（蒸留）」です。「手間はかかるが衣服を良い状態で長持ちさせるためにこれは譲れません」と等さん。

一方の居酒屋「いそじ屋」は等さん、優子さん、聖人さんが担当。料理の美味しさや家庭的雰囲気と共に、古いポスターや昭和製品などを飾ったレトロムード溢れる酒場として人気を広げています。

◆チームシラハマとして

それにしてもフル回転の四人。毎日をどんな姿勢で送っているのでしょう。家族や仕事、地域への思いなどを訊いてみました。

「クリーニングや居酒屋は手段で、目的は一人ひとりの幸せ。これに向かって今〝チームシラハマ〟として頑張っているということ。借金返済はその過程でのハードルです」（等さん）

「家族が横並びで働ける今の時間にも幸せを感じますが、やはりこのままでは無理が来るので、少しずつでも仕事量を減らして親に楽をさせたい」（卓司さん）

「今は技術だけ、値段だけでなくトータルでの満足が求められています。肝心なのはクリーニング店も居酒屋も『また行きたい』と満足して頂くことです」（聖人さん）

「港区は人の繋がりがまだ生きている地域。それは西区から越して来た私たちだからこそ分かること」（優子さん）「この〝地財〟を生かせば港区の人もお店もまだまだ元気になれるのでは」（卓司さん）

◇

―取材の中で聖人さんがふと漏らした「ごまかしができたらどんなに楽かと思う時があるけど…それが出来んのがうちの家族」との一語が耳に残っています。そうした誠実さは、逆境の中でも夫婦から息子たちへと確かに受け継がれているようです。

一家を楽器に譬えれば、さしずめバイオリン〝誠実さ〟という胴に四本の弦―①哲学とロマン（一人ひとりの幸せのために今を頑張る）②協力と団結（何でも相談し協力して進める）③自由と個性（一人ひとりの思いや持ち味を生かす）④知性と柔軟性（的確に状況をとらえ臨機応変に行動する）―が張られ、それらが現代の苛酷さに擦られることでいよいよ爽やかな音色を奏でている―記者にはそんな風に感じられました。

「トータルで満足してもらえるサービスを」と誠実な姿勢を貫く白浜ファミリー（磯路の「いそじ屋」で）

働く仲間の相談所
倒産、解雇、賃金不払い、条件切下げなど何でも
無料
困ってませんか？
港合同（南市岡3-6-26）☎6583-4858

ボクササイズで シェイプアップ！
月会費5,000円（無期限10枚綴りチケット5000円）
入会金1万円を只今半額
練習日㊊㊌㊎PM7:30～9:30
三先2-13-9 港ボクシングジム ㊐朝潮橋駅歩道橋すぐ

大好評!! e-PNF グローブマッサージ
背中からしっかりほぐしていきましょうね！
身体も気分もリフレッシュ！
喜びのお声例　神戸から通院しています。治っていくのが毎日実感でき、喜んでいます。
体調を崩しやすい季節の変わり目に鍼灸治療もおすすめ！
各種保険取扱い
㊋AM10:00～PM5:00
㊡土日祝と第4木曜日
〈駐車場あります〉
海遊館　中央大通　至南港　至朝潮橋　大阪港6出口　船員病院　築港高野山　ココ
築港1-9-18 ☎6573-5855
ふたば整骨院
ホームページは「ふたば整骨院」で検索して下さい

レンタカー
8人乗り▶
会員制レンタル（会費0円）
★11,550円（24時間）より★
取扱車種　乗用車・軽トラック・ライトバン・ステーションW・8人乗りW・他
〔会員制レンタル〕カーシェア タニムラ
http://carshartanimura.is-mine.net/
弁天4-10-26 ☎6571-2355 受付:平日8:30～18:00

骨盤・頭蓋骨 調整します！
気エネルギー療法
治らないとあきらめている方、ぜひご来院を！
顔のリンパマッサージも好評ですよ！〈要予約〉
重心調整　呼吸調整　足の長さ調整
平日　午前9:00～午後12:30　午後4:00～午後8:00
土曜日　午前9:00～午後1:00
健康保険・交通事故お取扱い致します。
松井整骨院
港区弁天4-10-26
☎6572-1165
ココ　ベイパイプ　ピアック　オーク・パラディッソ　至西九条　43号線　至大阪港　中央大通り　至九条